

元旦祈り会 1講：古い枠を壊すべき（Ⅱコリ5：17）

（2018年12月31日）

滅びの枠であるわざわざい、有益、ポジションの枠から逃れて、教役者、重職者、信徒が一つになった現場牧会を通して人を生かし、過去の問題の答えが今日の実現に変わって、神様の働きが始まるようにしてくださったことを感謝します。

旧約時代の枠を壊した少数の人のように、7つのわざわざを防いで、福音が持続しますように。

新約時代のユダヤ人、サマリヤ、産業の枠を壊した初

代教会、重職者、ローマ16章の主役になりますように。
終わりの時代の枠を壊して、門を閉ざしていく教会時代、未自立、無応答、病氣時代を生かす別のシステム、
単独システム、第3のシステムを立てることが出来ますように。

イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

元旦祈り会2講：新しい枠を整えるべき（使9:15）

（2019年1月1日）

神様がこの時代に最も望んでおられる第1, 2, 3RUTCの理由を知って、12の問題を解決する、ただの証人になるようにしてくださったことを感謝します。

神様が私に与えようとされている別のシステム、一人で生き残る単独システム、7現場生かす第3のシステムを捜し出せますように。

重職者と信徒は現場を生かす枠を、教役者は現場牧会

を、レムナントはRUTCという新しい枠を見つけられますように。

だれもできない7タラントを見つけ、だれも行けない7現場、だれもできない7地獄現場に正確な福音を宣べ伝える伝道と宣教の枠に変えることができますように。
イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。